

LR5061 パルスロガー 操作ガイド

JA

HIOKI LR5061 パルスロガーのご購入、
ありがとうございます。
本書は、本器を初めてお使いになる方のために、
基本的な操作方法を紹介しています。
本器を実際にご利用になる前には、必ず取扱説明書をお読みください。

HIOKI

はじめに
お読みください

Mar. 2021 Revised edition 5
LR5061A981-05 21-03H



LR5000 シリーズ スペシャルサイト
<https://datamini.hioki.jp/>

1 確認

梱包内容を確認しながら、
必要なものを用意します。

本体および付属品



単 3 形アルカリ
乾電池 (LR6)
(出荷時は、本体に取り
付け済み)

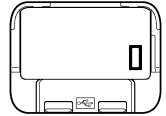
取扱説明書
詳しい操作方法を
知りたいとき、
困ったときなどに
ご覧ください。



LR9802 接続ケーブル
(長さ約 1m)

スタンド
本体を立てかけたい
ときに使用します。
詳しくは、取扱説明
書をご覧ください。

オプション



LR5091 通信アダプタ
(PC アプリ (CD-R)、USB
ケーブル付属)

■ コンピュータにデータを取り込みたいときは、LR5091 通信アダプタ、または LR5092 データコレクタ (いずれもオプション) が必要です。

3 設定

画面例: 記録間隔を 10 分に設定する

1 **設定** → 設定画面を表示して、設定項目を選択する。

2 **+ -** → 設定内容を変更する。

3 **設定** → 設定内容を確定する。
(次の設定項目が表示されます)※2 ページ設定画面参照

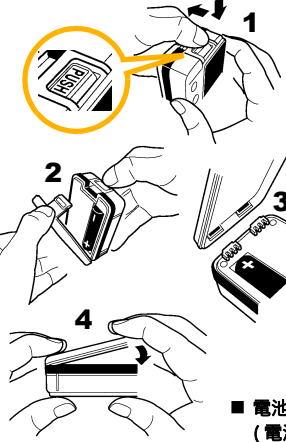
停止 → 記録中 (REC) マーク点灯中に、記録停止を 2 秒以上押す。

※ [REC] マークが点滅から消灯するまでキーを押し続けてください。
[REC] マークが消灯すると同時に、記録が停止します。停止方法設定が OFF の場合は、停止操作をする前にメモリがいっぱいになると、記録は停止します。

2 準備

電池と接続ケーブルを本体
に取り付けます。

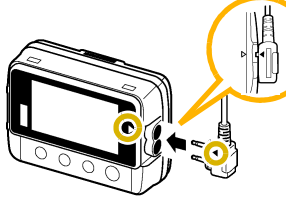
電池を取り付ける



- 1 PUSH 表示箇所を押しなが
ら、電池カバーを背面側
にずらし、本体から外す。
- 2 イラストのように電池を
はめる。
- 3 本体の突起に電池カバ
ーの窪みを合わせる。
- 4 合わせた部分に隙間が空
かないように指で押さえ
ながら電池カバーを閉め
る。

■ 電池を取り付けると、電源が入ります。
(電源スイッチはありません)

接続ケーブルを接続する



本体の ▷ マークと接続ケー
ブルの ◀ マークをあわせて奥ま
で差し込む。(接続ケーブルの
突起が本体の切り欠き部に入
るようにします。)

■ 十分に奥まで差し込まれていないと正しい値を表示しません。
■ 測定対象への接続については、取扱説明書をご覧ください。

4 記録

記録を開始する前に、本体を
設置して、測定前の点検を行
います。
(詳細は取扱説明書を参照してください)

開始

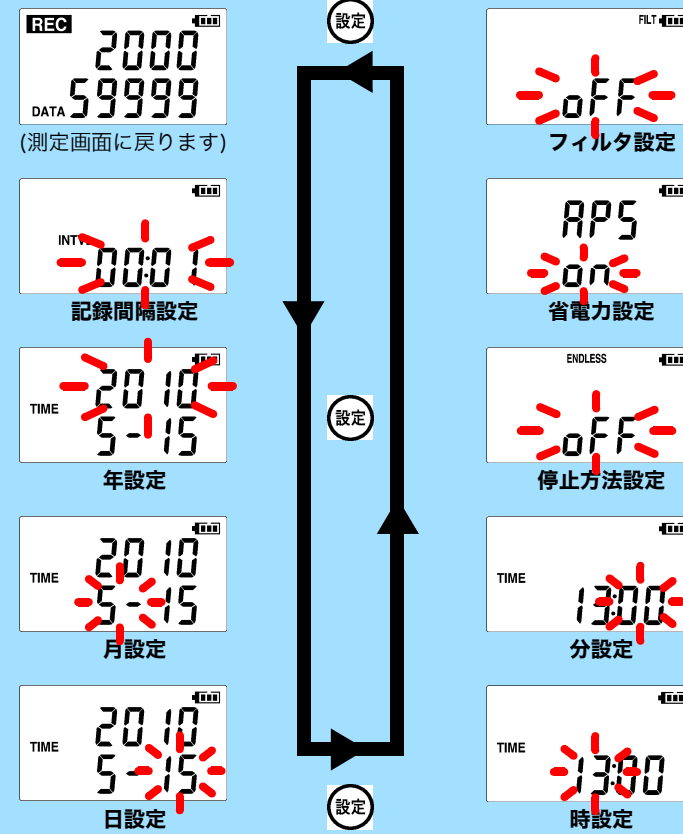
測定画面を表示して、
記録停止を 2 秒以上押す。

※ [REC] マークが点滅から点灯状態になる
までキーを押し続けてください。
点滅が止まると同時にデータ数が 0 になり、
記録を開始します。

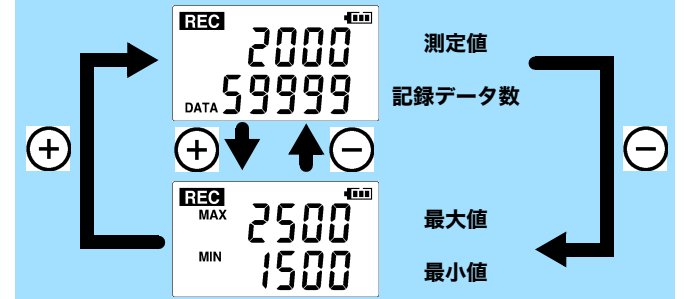
1 秒後に測定画面が表示されます。

■ 本体メモリには、2 回分のデータが保持されます。(2 回分のデータが保持されている状態で記録を開始すると、古いデータは消えますのでご注意ください)
■ 記録を停止せずに、コンピュータへ記録データを取り込むことができます。

設定画面



測定画面



- フィルタ
ON にすると、機械的接点のチャタリング等のノイズ成分を除去します。初期設定: ON
- 省電力
ON にすると、電池寿命が長くなります。初期設定: ON
- 停止方法
メモリがいっぱいになったときの処理を設定します。ON は古いデータから上書き (エンドレス記録)、OFF は記録を停止します (ワンタイム記録)。初期設定: ON

キーの名前

設定
設定画面を表示します。

(-)、(+) → 測定画面では、表示内容を切り替えます。
設定画面では、設定値を変更します。

記録 / 停止
2 秒以上押すと、記録を開始または停止します。
設定画面で押すと、測定画面を表示します。

- 設定画面: 設定 (記録間隔、日付、時刻など) を行う画面
- 測定画面: 記録データ (測定値、記録データ数など) を表示する画面

マークの意味

REC 記録中です。
AL 上限値の範囲を超えています。
ENDLESS 停止方法が ON に設定されています。
MAX, MIN 最大値、最小値。
DATA 記録データ数。

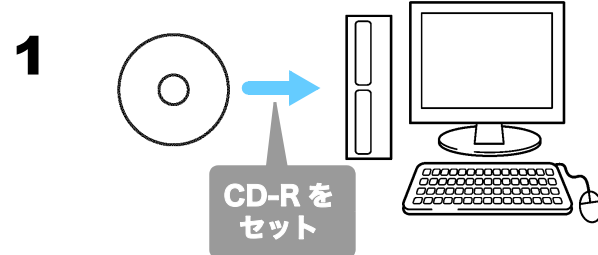
困ったときは

- 測定値が表示されない
接続ケーブルを十分に奥まで差し込んでありますか?
接続ケーブルの向きを確認して、十分に奥まで差し込んでください。
それでも表示されない場合は、接続ケーブル、および本体の修理・点検が必要です。お買い上げ店 (代理店) か最寄りの営業所にご連絡ください。
注記
記録データ数が 0 の場合、最大値および最小値は表示されません。
- 画面に何も表示されない
省電力設定が ON (有効) に設定されていませんか?
ON に設定されていると、約 30 秒間何も操作しないと表示が消えます。任意のキーを押すか、通信をすると表示されます。
- 記録を停止していないのに、[REC] マークが消えてしまっている
停止方法が OFF に設定されていませんか?
OFF の場合、メモリがいっぱいになると自動的に記録を停止します。記録 / 停止キーを押して記録を停止するまで、記録を続けたいときは、停止方法を ON に設定してください。
(ただし、メモリがいっぱいになると、古いデータは上書きされます)
- 測定したはずのデータが消えてしまった
記録停止後、再度記録を開始しませんでしたか?
記録を停止した後、誤って記録を開始してしまうと、前々回のデータは消えてしまいます。ご注意ください。(本体メモリには、前回分と今回分のデータが保存されています。)
- 本体のメモリを消したい
PC アプリを使用して消去します。詳しくは、取扱説明書をご参照ください。
- 電池がすぐ終わる
ご購入時、本体に取り付けられていた電池をそのまま使用していませんか?
マンガン電池を使用していませんか?
新品の単 3 形アルカリ乾電池 (LR6) をご使用ください。

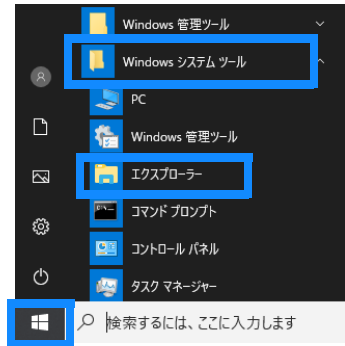
5 コンピュータにデータを取り込む、表示する

1 PC アプリをインストールする

用意するもの: LR5091 または LR5092 付属の CD-R



1 **[スタート]** をクリックし、アプリの一覧を表示する。
[Windows システムツール]-[エクスプローラー] をクリックし、エクスプローラーを起動する。



2 **[setup.exe]** (SET UP ファイル) をダブルクリックする。



■ PC アプリ (LR5000 用ユーティリティソフト) の動作環境

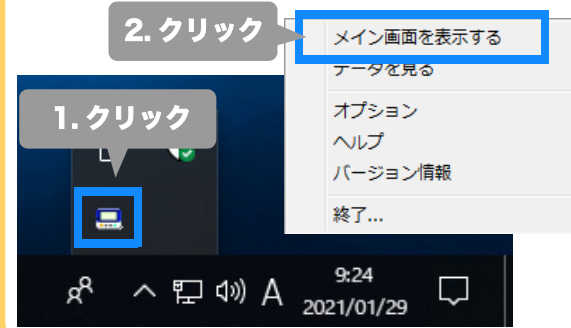
- ・ CPU 動作クロック 1 GHz 以上
- ・ メモリ 1 GB 以上 (32 bit)、2 GB 以上 (64 bit)
- ・ OS Windows 7、Windows 10
- ・ ライブラリ .NET Framework 4.5.2 以上
- ・ インタフェース USB
- ・ モニタ解像度 1024×768 ドット以上
- ・ ハードディスク 空き容量 30 MB 以上 (上記に加え、記録データの保存用に別途空き容量が必要です)

■ PC アプリがインストールできないときは？

- ・ 上記の動作環境に適したコンピュータをご使用ください。
- ・ 取扱説明書の「PC アプリをインストールする」の項をよく読んで、再度インストールしてください。特に、次の事項に注意してください。
 1. 「administrator」などの管理者権限でログインする。
 2. インストールを開始する前に、コンピュータで起動しているすべてのアプリケーションを終了させる。

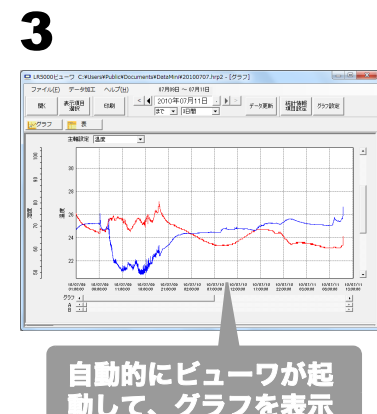
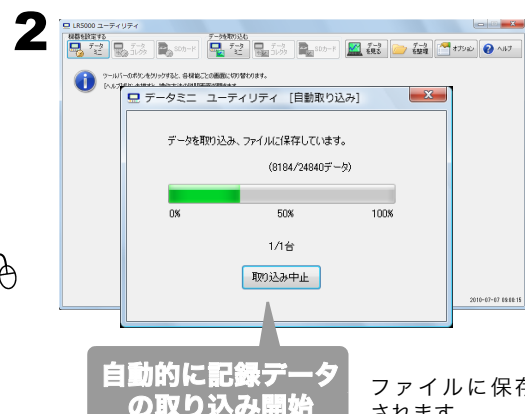
2 PC アプリを起動する

Windows の **[スタート]** メニューから、**[HIOKI LR5000 用ユーティリティ]-[LR5000 ユーティリティ]** を選択し、プログラムを起動する。
次回 Windows ログオン時からは、PC アプリが自動起動します。(タスクトレイにアイコンが表示されます)



3 記録データをコンピュータへ取り込む (保存する)、グラフ表示する

用意するもの: LR5091 または LR5092 および付属の USB ケーブル



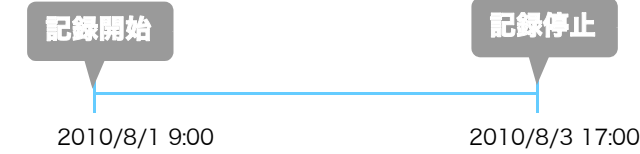
PCアプリを使えばこんなことができます

★ 詳細な設定をする

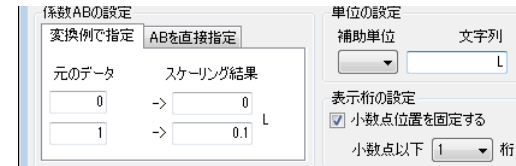
LR5000 「データミニ」シリーズ、LR5092 データコレクタの設定ができます。
本体ではできない詳細な設定も PC アプリでは可能です。

例えば...

- 記録開始 / 停止方法と時刻を設定して、予約した時刻で自動的に記録を開始 / 停止できます。(タイマ予約)



- 測定値を任意の値に調整して表示できます。(スケーリング)



- 上下限値を設定して、測定値が設定した範囲から外れると、本体画面に **[AL]** マーク (アラームマーク) を表示できます。(アラーム判定)

- 測定データにコメントを付けることができます。

★ 記録データを加工する

コンピュータへ取り込んだデータを加工することができます。

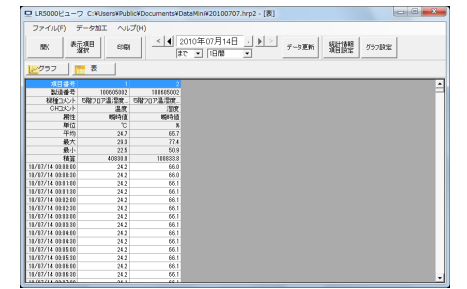
- 任意の値に調整して表示する (スケーリング)
- 簡易的に電力を計算する (クランプロガーの測定値を利用)
- 簡易的に電気料金を計算する (クランプロガーの測定値を利用)
- 稼働率を計算する
- 積算する
- 露点温度を計算する (温湿度ロガーの測定値を利用)

★ 記録データを整理する

コンピュータへ取り込んだデータを整理することができます。

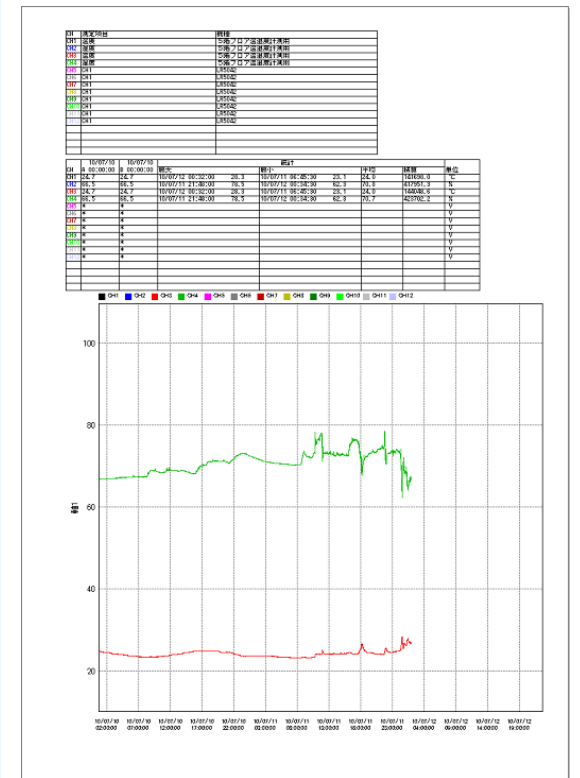
- コピー (ファイルをコピーして、別のフォルダに保存)
- 移動 (選択したファイルを、別のフォルダに移動)
- 削除 (選択したファイルを削除)
- 合成 (複数の記録ファイルを一つのデータに合成して、別のファイル名で保存)
- 切り出し (指定した期間のデータを切り出して、別のファイル名で保存)

★ 記録データを表で表示する



★ 記録データを印刷する

グラフの印刷例



■ 詳しくは、取扱説明書をご参照ください。

